

新高岡駅をご利用ください!



市長記者会見資料
平成30年6月1日
総務部総務課危機管理室

津波対策を推進していきます

今年3月に浸水想定区域や記載事項等の修正など、津波ハザードマップの見直しを行いました。今後、津波の影響がある5地区（太田、伏木、古府、能町、牧野）に全戸配布する津波ハザードマップをもとに、地区ごとの津波避難計画の作成を支援し、共助の体制づくりを進めてまいります。

1 津波ハザードマップ内容の充実

前回から見直した点としては、最大浸水深の色分けを県下で統一したことや学習面の充実（津波に対する基礎知識など）を図り、市民の方にわかりやすいマップづくりに努めました。

2 津波避難計画の作成

津波ハザードマップにおける避難対象地域の約40自治会（自主防災組織）に対して、今年の夏ごろから説明会を実施し、今年度末をめどに津波避難計画を作成します。計画には主に避難路、避難場所等について定めることとしています。

3 総合防災訓練の実施

来年度実施する市の総合防災訓練において、自治会（自主防災組織）ごとに作成した津波避難計画をもとに避難訓練を行い、避難経路等について振り返り、改善を行います。

【問合せ】

総務部総務課危機管理室

TEL 20-1229（内線 2308）